

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 ヴォーカリストコース											
専攻実技2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	柿崎・小野・早川			実務 経験	有	職種	ミュージシャン				
授業概要											
卒業時にビジネスベースでのデモ作品が発表できることを見据え、作品制作関連授業、ビジネス関連授業と連動しながら、講師によるプロデュース、メンタリングを重視した実技授業とする。そのための基礎的な楽曲制作スキル、基礎的な楽器の知識の習得、様々なジャンルのアレンジスキルを体得するなかで、オリジナリティーの追求とビジネスベースでの制作発表活動についての考察を深め、社会人までの道筋を具現化してゆく。											
到達目標											
オリジナル楽曲を制作、その楽曲を様々な表現でヴォーカルが自己を発信できる状態を作ること为目标とする。経済的基盤または社会的基礎における再現性、継続性が見込める作品の制作や活動を見据えた知識とスキルの習得が最上位目標となる。											
授業方法											
新規のオリジナル曲の作成に取り掛かる。また必要な場合には、課題曲を活用した歌唱指導も行う。ステージングや機材についても学び、相互的な効果を狙う。講師は楽曲や歌唱におけるクオリティを上げるべく個別最適化し指導する。学生は、講師からもらった技術課題を基に複数の教室に分かれて課題に取り組みながら、順次講師からの技術確認を得るものとする。											
成績評価方法											
試験40%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表30%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点30%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度(居眠り、私語など)にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適宜プリントを用意する。											
回数	授業計画										
第1回	楽曲制作を実演する際に必要な資料を学ぶ(コード譜やメロ譜、歌詞など)										
第2回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (8)										
第3回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (9)										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 ヴォーカリストコース	
専攻実技2	
第4回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (10)
第5回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (11)
第6回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (12)
第7回	歌唱法を研究する
第8回	授業内で制作しているオリジナル楽曲、または課題曲の中間確認を歌唱を伴って行う
第9回	中間確認を振り返り、楽曲を見つめ直す
第10回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (13)
第11回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (14)
第12回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (15)
第13回	オリジナル楽曲、または課題曲の指導を行う (16)
第14回	授業内にて、制作したオリジナル楽曲、課題曲の発表を行う。
第15回	まとめ